



臨床医学研究のお知らせ

多摩総合医療センター及び聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

《研究代表機関》

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（代表）

研究責任者 聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター 中井 健宏

《共同研究機関／分担研究施設》

施設名：多摩総合医療センター

住所：〒183-8524 東京都府中市武蔵台 2-8-29

電話：042-323-5111（代表）

研究責任者：多摩総合医療センター リウマチ膠原病センター 横川 直人

担当者：多摩総合医療センター リウマチ膠原病センター 本田 奈々瀬

全身性エリテマトーデス(SLE)の妊娠さんを対象とした

妊娠中の病状、ステロイド量と

妊娠の安全性や合併症の関連についての研究

1.研究の対象

多摩総合医療センターおよび当院で全身性エリテマトーデス(SLE)と診断され、2010年4月から2022年9月に妊娠・出産された方を対象といたします。

2.研究の目的・方法

タクロリムスというお薬を使っている SLE 患者さんにおいて妊娠合併症(妊娠中の SLE の悪化、帝王切開、妊娠高血圧腎症早産、流産、胎児死亡、奇形など)に至った患者さんの頻度とお薬の継続率を調べることでより安心して妊娠中に SLE 治療を受けていただくことを目的とします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 妊娠時の際の年齢、

人種、血液検査データ、出産回数、出産週数、出産方法(帝王切開の有無)、出産時の児の発育状況 等

4.外部への試料・情報の提供

多摩総合医療センターからのデータの提供は、特定の個人を識別することができないように処理をして提供を行います。データと研究の対象の方との対応させた表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

次に記す実施体制のとおりです。

《研究代表機関》

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター
研究責任者：中井 健宏

《共同研究機関・分担研究施設》

多摩総合医療センター リウマチ膠原病センター
研究責任者：横川 直人